

KOMEITO
公明党

福田せいじ ネット通信

Seiji Fukuta Net Communication

発行責任者：福田誠治



南京市訪問団 視察報告 2018.6.3～6.6



南京市の市章

姉妹友好都市 南京市

1972年の日中国交正常化や1978年の日中平和友好条約調印などを受け、両市による協議を重ね、1978年12月友好都市提携に至りました。南京市は人口約638万人で、名古屋の人口約230万人の約2.8倍の大都市です。



南京についてまず驚いたことは、街のとてもきれなことです。道端に雑草がなく、タバコの吸い殻もなく、駅に設置されたゴミ箱にはほとんど半分もゴミがないような状態でした。

宿泊した南京グランドホテルの仕掛け時計には、右に名古屋の象徴「名古屋城」、左に南京の象徴「中山陵」が描かれています。これは1993年のホテル開業時に名古屋市から友好のシンボルとして贈られたもので、今も友好の鐘を鳴らし続けています。



視察2日目に訪れた同胞記念館。
この記念館は1937年に南京を占領した旧日本軍による、南京大虐殺の犠牲者を追悼するために建てられた施設です。
服部団長は「辛く悲しいことも目を背けず学ぶことから、未来に向かうことができる。」と話していました。

南京安全区国際委員会の委員長に任命され、多くの方の命を救ったと言われているジョン・ラーベ記念館。

この安全区で女性を守ったことも紹介されていました。

生存者である女性の言葉が象徴的に掲げられていました。

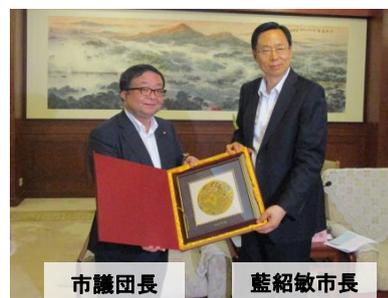
「歴史をしっかりと銘記しなければならないが、恨みは記憶するべきではない」



名古屋市議団

藍紹敏市長

南京市職員



市議団長

藍紹敏市長